

協会とびっくす



1

サンフランシスコで藍染め作品展 「Japan Blue」が開催されました！

6月19日から8月3日まで、サンフランシスコ日本国総領事館において、藍染染色家 中島安夫氏による藍染め作品展が開催されました。

中島氏は、埼玉県羽生市で175年の伝統を持つ藍染め業、「武州中島紺屋」の四代目で、埼玉県から無形文化財保守者に指定されており、海外においても、カリフォルニア芸術大学において客員教授として学生の指導にあたるなど、積極的に日本の藍染め技術を紹介しています。海外での藍染めへの関心は高く、開会式への出席は一般の方は抽選となるほどの人気ぶりでした。

展示オープンに際し、当協会の柿沼理事長が猪俣弘司総領事に上田清司埼玉県知事の祝辞を手交しました。作品は、文化庁からの依頼である江戸時代の復元作品も含んだ、どれも格調高く素晴らしいものばかりでした。

式の途中では、カリフォルニア芸術大学の教授による同大学における日米染色交流についての紹介や、オレゴン州ローズバーグ市市長及び姉妹都市協会副会長による祝辞の披露があり、中島氏の実績と人脈が結集した盛大なイベントになりました。

2

外国人住民が 地域住民との交流活動を行いました！

7月9日(月)、パキスタン出身の住民が多い八潮市において、全日本パキスタン協会、市役所、県警察本部及び当協会の連携により、昨年の夏に引き続き、地域住民との交流活動が実施されました。

昨年の節電メッセージ入りうちわの配布が好評であったことから、つくばエクスプレス八潮駅前と駅隣接のショッピングモールにおいて、パキスタンと日本との友好をアピールするメッセージをプリントしたハンカチ1000枚を配布しました。乗降客や買い物客の中には、昨年のうちわ配布を覚えていた人もいて、気さくに話しかけてくる地域住民や興味津々の子どもたちとふれあうことができ、笑顔があふれた楽しい時間となりました。



「国際協力県民プラザ」をご利用ください！

協会には「国際協力県民プラザ」が併設されています。

外国人住民のための生活情報や日本語学習教材、また、国際協力や国際理解のための資料も豊富で、世界の民族衣装も多数展示されています。ぜひお気軽に「国際協力県民プラザ」にお越しください。

そして今後の活動や勉強の参考にしてください！

URL <http://www.sia1.jp/plaza/plaza.htm>

開館時間

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
(祝日・年末年始を除く)



財団法人埼玉県国際交流協会(SIA)では次のような事業を行っています。

★在住外国人の生活を支援します！

外国人総合相談センターの運営、多言語情報紙「Help」の発行等。

★NGO・ボランティアを応援します！

彩の国さいたま国際協力基金による助成、「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」の運営等。

★国際協力・国際理解をすすめます。

国際フェア(H24.10.13出、14日さいたま新都心けやきひろば)の開催、地球市民育成事業等。

★情報をお届けします！

フレンドシップニュースやメールマガジンの発行、ホームページの運営。

賛助会員の会費は、これらの事業の一部に使われています。また、彩の国さいたま国際協力基金への募金も受け付けています。皆様の御支援・御協力をよろしくお願いたします。

財団法人埼玉県国際交流協会
(浦和合同庁舎3F)



北浦和駅西口徒歩10分
車の場合国道17号利用